

【フィリピン】

9-10月の市場動向トピックス

- 2018年9月の訪日フィリピン人数は、前年同月比10.4%増の24,800人であった。9月として過去最高を記録。
- 2018年10月の訪日フィリピン人数は、前年同月比12.4%増の47,300人で、10月として過去最高を記録。
- 台風による関西空港の閉鎖により休航便が生じたものの、3月からのジェットスター・アジアのクラーク-関西線の新規就航やフィリピン航空のセブ-中部線の増便等に加え、継続的な訪日需要により訪日者数増加を牽引したと考えられる。

9-10月の主なプロモーション活動

- フィリピン航空のマニラ-新千歳間の新規就航(12月7日就航予定)の支援をするため、フィリピン航空と連携した共同プロモーションを実施。フィリピン航空が実施していた Ultimate Seat Sale の時期にあわせ、ライフスタイル情報サイトの SPOT.PH と Google にてバナー広告を掲出した。またプロモーション効果を高めるためにフィリピン市場の公式 Facebook「Visit Japan Philippines」を活用した参加型プロモーションを連携して展開し、「マニラ-新千歳間往復チケットが3ペア6名に当たる」プレゼントキャンペーンを実施した。



Ultimate Seat Sale のバナー広告

- 北海道胆振東部の被災地域に対する観光分野の支援策として、フィリピン航空のマニラ-新千歳の北海道行き旅行商品を販売している現地旅行会社と共同広告を実施。instagram や Facebook 等の SNS に加えて、The Philippine Star といった新聞媒体での広告でも実施することで幅広い層に向けたプロモーションを行った。



RAKSO TRAVEL との共同広告